れいわ ねんどけんきょうぎかい とりくみ 令和6年度県協議会の取組

- うんえいかいぎおよ けん れんらくかいぎ せっち 運営会議及び圏ナビ連絡会議の設置
 - (1) 運営会議
 - ア 設置目的

これまで県協議会の運営に関しては、事務局が担っていたが、情報で整理に留まり、協議会全体の活性化に踏み込むことができない状況に留まっていた。

うんえいかいぎ かいきい じぜん きょうぎじこう ほうこくじこうなど ぎ じ 運営会議を開催し、事前に協議事項や報告事項等の議事について整理・確認を行うことで、協議会の進行の円滑化が図れるだけでなく、
いいん じぜん いけんなど そうてい おこな
委員と事前に意見等の想定を行うことができ、より充実した議論の
てんかい のぞ
展開を望むことができる。

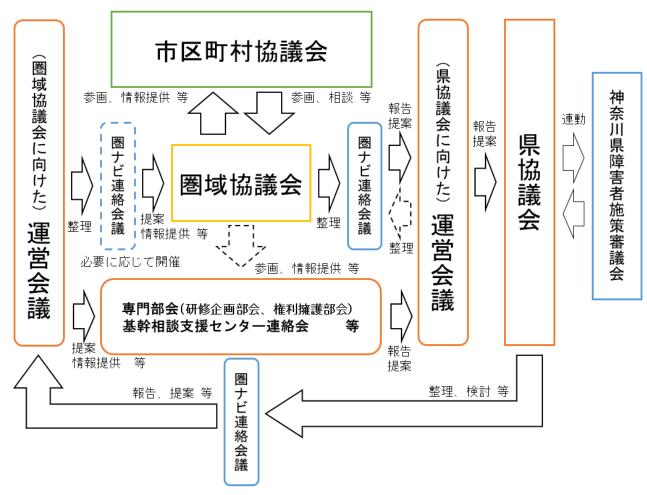
また、運営会議に圏ナビが参画することによって、圏域協議会にも
けんきょうぎかい きょうぎないようなど じょうほう ひろ 県協議会の協議内容等の情報を広めることができ、市町村、圏域、県
の3層が一体となった協議会運営を行う一助となることが期待できる。

- いいんこうせい かいちょう ふくかいちょう かくせんもんぶかいざちょう かくけん 子 委員構成 会長、副会長、各専門部会座長、各圏ナビ
- ウ 開催回数 4回
- (2) 圏ナビ連絡会議
 - で せっちもくてき ア 設置目的

広域的な支援を展開する視点で、地域の課題を整理し、県全体で に域的な支援を展開する視点で、地域の課題を整理し、県全体で 情報が円滑に循環するよう、三層の中心に位置する圏ナビが集まり、 たいまかだいたいたいたいないではないではないではないではないではないではないでは、たいないだいたいないではないでは、よいないまかだいたいないではないでは、ようはかいました。とりくみといったいでは、またないでは、まいでは、まいが、ようだんといせいではいば、すいしんにはかっている。

- イ 開催回数 6回
- (3) 整理された2つの地域課題
 - ① グループホームを支える仕組づくりに関する課題
 - ② セルフプラン率に関する課題

(4) 今後の運営イメージ



上記の図のように、県協議会に挙げられた課題を圏ナビ連絡会議にて整理を行い、運営会議と連動しながら、地域の協議会と一体となって課題を解決・

「おいました。」

「おいまた。」

「はいまた。」

「おいまた。」

「おいまた。」

「おいまた。」

「おいまたたいまた。」

「おいまた。」

「おいまたた。」

「おいまたた。」

「おいまたた。